



新庄市立  
萩野学園だより  
第62号



令和2年6月29日  
TEL 0233-25-2015



## 令和2年度 桜菼会スローガン 決定

今年度の萩野学園桜菼会スローガンが決定し、児童生徒玄関に看板が設置されました。昼の放送で桜菼会会長から全校児童生徒に紹介され、現在はスローガンの達成に向けた活動に取り組んでいます。

### スローガン設定の理由

桜菼会会長 9年 後藤 路偉 8年 伊藤 蓮

今年度桜菼会が目指す児童生徒像は、「人の個性を認められる児童生徒」です。今の学園の現状として、個性の違い、考えの違いを認めないことがいじめの原因になっていると思われます。人は自分に持っていないものをもっている人を見ると羨ましがったり、時に軽蔑したりしますが、いじめにつながってくる要因としてこの「軽蔑」があげられると思います。

いじめをなくすためには、個性や考えの違った者たちが調和することが必要だと考えます。相手を否定したり軽蔑したりするのではなく、一人一人尊重し、認め合えることが必要です。それが協調となります。「十人十色（じゅうにんといろ）」には、考え方や好みなどが各人それぞれ違っているという意味があります。これは悪いことではないと思います。個性というものは、人それぞれによって良さがあるので、色に置き換え、「一人一人の個性＝「色」で萩野学園を彩ってほしいということです。

「みんな違ってみんないい」個性の違い、考えの違いを受け入れて協調し、互いを認め合える学園を目指します。

・・・今世界は、新型コロナウイルス感染拡大により、大変な状況になっています。学園生活でも長期の臨時休校から分散登校での学校再開、そしてようやく今月から通常日課に戻ることができました。それでも行事や集会活動の中止や延期、部活動や専門委員会活動も含め、日常活動での制約が続いています。今年度再編される新専門委員会は、2学期より活動を開始します。こんな時こそ心を1つに立ち向かっていきましょう。



# 1年生へのビデオレター

2年生は生活科の学習で、1年生へのビデオレターを制作しています。例年、萩野学園では2年生が1年生と一緒に校舎内を探検しながら、学園の様子を紹介してくれています。今年度は新型コロナウイルスの拡大防止により一緒に探検することができないため、2年生が教室や体育館で動画を撮影し、それをビデオレターにして1年生に送ることにしました。

2年生の子どもたちは、1年生が学園の様子を、興味を持って楽しく見てくれるようにと、説明する時の声の大きさや表情などを工夫したり、一度撮影した動画を見合いながらグループ毎に修正を加えたりと、心を込めてレターの完成に向けて制作活動に取り組んでいます。その他にも、紙皿を使ったメダルも制作し1年生にプレゼントすることになっています。



## 令和2年度萩野学園 PTO ボランティアセンター



6月24日(火)、令和2年度萩野学園PTOボランティアセンター会議を開催し、今年度の役員体制やボラセン企画・夢プロジェクト等の年間計画について協議しました。

御多用の中、スタッフとして御協力をいただきます19名の保護者の方々にこの場をお借りしお礼申し上げます。一年間、よろしくお願い致します。

## 9年生の優しさを1年生へ

今年度はまだ縦割りでの活動ができないでいる状況ですが、6月中旬から9年生が1年生の掃除を手伝ってくれています。9年生が1年生に掃除の見本を見せてくれたり優しく教えてくれたりするなど、義務教育学校ならではの微笑ましい姿が多く見られます。



## 季節の花



萩野学園では柿崎宋丘(柿崎久美子)氏からボランティアで季節の花を生けていただいています。子どもたちも職員も柿崎氏の生けて下さる花から毎日心を癒やされています。

## 7月の予定

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 8日(水)         | 授業参観日(泉田地区)    |
| 9日(木)         | 授業参観日(萩野・昭和地区) |
| 16日(木)~17日(金) | 定期テスト          |

